

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会

豊橋市実行委員会第2回総会

1 報 告

令和2年度豊橋市実行委員会委員の名簿について

2 議 事

(1) 第1号議案 令和元年度事業報告及び決算について

(2) 第2号議案 令和2年度事業計画及び予算について

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会委員名簿

NO	役職名	職名	氏名
1	会長	豊橋市長	佐原 光一
2	副会長	豊橋市副市長	金田 英樹
3	〃	愛知県東三河総局長	矢野 浩二
4	〃	豊橋市体育協会理事長	佐藤 元英
5	〃	愛知県アイスホッケー連盟会長	石黒 正彦
6	〃	豊橋市議会議長	田中 敏一
7	委員	愛知県アイスホッケー連盟理事長	服部 昌樹
8	〃	豊橋観光コンベンション協会専務理事	瀧川 雅弘
9	〃	豊橋市教育長	山西 正泰
10	〃	豊橋市文化・スポーツ部長	伊藤 紀治
11	監事	豊橋市会計管理者	渡辺 英仁
12	〃	豊橋スケート協会会長	森藤 泰作

(順不同・敬称略)

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会総務委員会委員名簿

役職名	職名	氏名
委員長	豊橋市文化・スポーツ部長	伊藤 紀治
副委員長	豊橋市文化・スポーツ部次長	金子 知永
〃	豊橋市体育協会常務理事	村田 安朗
委員	愛知県アイスホッケー連盟理事	朝倉 邦義
〃	豊橋スケート協会副会長	原田 郁郎
〃	アクアリーナ豊橋総括責任者	岸園 輝樹
〃	豊橋市教育委員会教育部学校教育課長	中村 三木也
〃	豊橋市文化・スポーツ部「スポーツのまち」づくり課長	大林 均世

(順不同・敬称略)

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会

豊橋市実行委員会令和元年度事業報告

令和3年1月27日から1月31日まで、アクアリーナ豊橋を会場として開催される第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会の開催に万全の体制をもって臨むため、第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会豊橋市実行委員会を令和2年2月17日に設立し、以下の事業を実施した。

1 総務関係

(1) 総会の開催

<設立総会・第1回総会> 令和2年2月17日 豊橋市役所

以下の議題を審議し、決定した。

- ・実行委員会の設立、会則
- ・開催基本計画
- ・令和元年度事業計画及び予算

2 広報関係

(1) 啓発資材の作成

- ・懸垂幕 W970mm×H7,000mm 市庁舎前に掲示予定

(2) 県実施事業の協力

- ・公式ポスター配布
- ・チラシ、クリアーホルダー等広報物配布

3 競技式典関係

(1) 競技団体と連絡調整

競技日程等の協議及び競技会場における現地確認

4 その他

(1) 衛生・医療救護体制の整備

医療機関との救護体制に関する協議

(2) 案内・歓迎業務の企画

関係機関との調整、協議

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会
 豊橋市実行委員会
 令和元年度決算

収入総額 300,000 円
 支出総額 112,817 円
 差引金額 187,183 円
 (次年度繰越)

【収入の部】

(単位:円)

科目	予算現額	決算額	差引	摘要
1 市負担金	300,000	300,000	0	豊橋市負担金
合計	300,000	300,000	0	

【支出の部】

(単位:円)


科目	予算現額	決算額	差引	摘要
1 総務企画費	125,000	48,467	76,533	総会開催等
2 広報活動費	75,000	64,350	10,650	懸垂幕の作成等
3 予備費	100,000	0	100,000	
合計	300,000	112,817	187,183	

監査報告書

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会豊橋市実行委員会会則第7条第3項の規定に基づき、令和元年度事業報告及び決算について、関係諸帳簿及び証拠書類を監査した結果、正確かつ適正なものと認めました。

令和 3 年 4 月 10 日

第76回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会

監事 渡辺 英仁 

監事 森藤 泰作 

第76回国民体育大会冬季大会
アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会
会長 佐原 光 一 様

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会令和2年度事業計画(案)

令和3年1月27日から1月31日まで、本市を会場として開催される第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会の開催に万全の体制をもって臨むため、愛知県、他開催市、競技団体及び関係機関と緊密な連携のもとに、次の事業を行う。

1 総務関係

- (1) 総会及び総務委員会の開催
- (2) 愛知県、名古屋市、長久手市、競技団体及び関係機関との連絡調整
- (3) 実施計画・資料の作成
- (4) 大会実施本部の設置
- (5) その他必要な事項

2 広報関係

- (1) 広報とよはし及びホームページ等への国体関連情報の掲載
- (2) 県発行広告物等の配布協力
- (3) 懸垂幕等、屋外広報物の作成・掲示
- (4) 市内小中学校向け大会応援バスの運行
- (5) 報道機関への資料提供、取材依頼
- (6) その他必要な事項

3 競技式典関係

- (1) 競技役員、競技補助員の編成
- (2) 競技用具の整備
- (3) 式典の企画・運営
- (4) リハーサル大会の実施
- (5) 競技会運営
- (6) その他必要な事項

4 輸送等関係

- (1) 選手及び大会参加者の輸送体制の整備
- (2) 衛生・医療救護体制の整備
- (3) 会場周辺の雑踏警備及び交通誘導體制の整備
- (4) 案内・歓迎業務の企画・実施
- (5) その他必要な事項

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会 豊橋市実行委員会大会実施計画

1 目的

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会（以下「大会」という。）の会場として開催するにあたり、開催基本方針に基づき、大会の準備及び運営に万全を期するため本計画を定めるものとする。

2 推進体制

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会豊橋市実行委員会を推進体制の核とし、大会に必要な準備及び運営を行う。また、愛知県、名古屋市及び長久手市実行委員会、関係機関及び団体と緊密な連携と協力のもとに、円滑な大会運営に努める。

3 実施項目

（1）各種計画の策定

大会運営にあたり、本計画のほか以下の計画を定める。

- ア 広報活動計画
- イ 案内歓迎計画
- ウ 競技式典計画
- エ 輸送計画
- オ 医療救護計画

（2）総会及び総務委員会の開催

（3）実行委員会の予算及び決算

（4）大会実施本部設置

大会を円滑に運営するため、大会期間中及びその準備において必要な期間、豊橋市職員、関係機関及び関係団体構成員等が協力し以下の事項を実施する。

- ア 競技団体等関係機関及び協力諸団体との連絡調整
- イ 係員の編成
- ウ 補助員の協力要請
- エ 実施本部要項（マニュアル）の作成
- オ 実施本部の動員体制の確立
- カ 実施本部係員説明会・研修会の開催
- キ 大会実施本部の設置

4 その他

本計画及び各種計画等に含まれない事項で大会の開催に関して必要な事項は別に定める。

ア 広報活動計画

1 目的

この計画は、夢と感動を創出する冬季スポーツの祭典となるよう広く市民に周知し、大会を盛り上げるため、広報活動について必要な事項を定めるものとする。なお、実施に当たっては、愛知県、名古屋市及び長久手市実行委員会、関係機関と緊密な連携を図りながら推進するものとする。

2 実施項目 ※は愛知県実行委員会が費用を負担

(1) 印刷物等による広報

- ア 「広報とよはし」への掲載（1月号）
- イ ホームページの活用（随時）
- ウ 県作成の啓発グッズの配布協力（随時）

(2) 屋外広告物による広報

- ア 懸垂幕の設置
- イ 豊橋駅東西自由連絡通路のフラッグ装飾（1月）※
- ウ カウントダウンボードの設置（10月～1月）※
- エ 豊橋駅東西自由連絡通路デジタルサイネージによる広報（12月～1月）※

(3) 応援、歓迎のぼりの作成（7月～12月）※

市内の小中学校にのぼり旗への選手団へ向けた激励メッセージ記入を依頼し、大会期間中会場に掲示する。

(4) 大会応援バスの運行（会期中）

観戦を希望する市内の小中学校に応援バスを運行する。

(5) その他

報道機関への資料提供、取材依頼（随時）

イ 案内歓迎計画

1 目的

この計画は、大会期間中に全国から豊橋に集まる選手・監督、都道府県本部役員、大会役員、競技会役員、競技役員、視察員、報道員等（以下「大会参加者」という）及び観客を温かく迎え、本市の魅力を全国に発信する契機とするための歓迎もてなしを行うために必要な事項を計画する。

2 実施項目 ※は愛知県実行委員会が費用を負担

(1) 案内所の設置（会期中）

大会参加者及び県外からの観客の便宜を図るため、大会期間中アクアリーナ豊橋に案内所を設置し、競技、交通、観光などの案内を行う。

(2) 歓迎装飾（会期中）

大会参加者への歓迎をするため競技会場であるアクアリーナ豊橋周辺等において歓迎装飾を行う。

(3) 歓迎接待所（休憩所）の設置（会期中）※

選手団・役員に対して湯茶及び豊橋の郷土食を試食できる休憩所を競技会場等に設置する。

(4) 売店の設置（会期中）

選手団・役員及び県外からの観客等に対し便宜を図り、豊橋を広く紹介するための売店を競技会場等に設置する。

ウ 競技式典計画

1 目的

この計画は、大会の実施に関し競技式典に必要な事項を定める。なお、実施に当たっては、愛知県実行委員会および長久手市実行委員会、競技団体と緊密な連絡調整のもと推進するものとする。

2 実施項目

(1) 競技会運営

- ア 競技役員、競技補助員等の編成
- イ 愛知県実行委員会および長久手市実行委員会、競技団体との連絡調整
- ウ 競技会運営研修会又は説明会の開催
- エ 競技用具の整備
- オ リハーサル大会の実施（11月を予定）
- カ 競技本部・実施本部の機器設営（1月）
- キ 監督会議の開催（1月26日）
- ク 公式練習の実施（1月25日、26日 アクアリーナ豊橋にて）
- ケ 競技会運営
競技の実施は関係団体等と協力し円滑な運営に努める。また競技記録は愛知県実行委員会が設置する記録本部等へ報告し、種別表彰式を円滑に実施できる体制を構築する。
- コ 愛知県実行委員会及び長久手市実行委員会と連携した報道対応

(2) 施設管理

- ア アクアリーナ豊橋の部屋割
- イ 緊急時における救急救助体制の確立
- ウ 競技会場周辺の雑踏警備及び交通誘導
- エ 必要な関係車両駐車場の確保及び競技会場周辺の駐車場整理
- オ 必要に応じた臨時仮設物の設置

(3) 式典の運営

- ア 種別表彰式の要領作成
- イ 賞状作成用機器等の整備
- ウ 種別表彰式の運営

エ 輸送計画

1 目的

この計画は、大会に参加する選手・監督、都道府県本部役員、大会役員、競技会役員、競技役員、視察員、報道関係者（以下「大会参加者」という）及び観客の輸送について必要な事項を定め、輸送の万全と安全を図り、大会の円滑な運営を期するため定める。

2 実施項目

(1) 大会参加者及び一般観覧者の輸送（1月）

ア 本市への集合及び解散

各都道府県から参集する大会参加者の本市への集合及び解散については特別な輸送は行わず、自由集合、自由解散とする。また、最寄り駅から宿舎への輸送は基本的に計画輸送を行わないので、公共交通機関（路線バス・タクシー）等を利用する。

イ 選手団の輸送

アイスホッケーチームの会場への輸送は、シーパレスリゾート宿泊を除き、豊橋市実行委員会がバスによる計画輸送を行う。

エ 輸送その他

大会期間中の大会参加者（選手団を除く）及び一般観覧者にかかる輸送は原則として公共交通機関（路線バス、タクシー）等を利用することとし、必要に応じて豊橋市実行委員会がシャトルバス等による計画輸送を行う。

オ 計画輸送車両の乗車方法及び運賃

計画輸送車両を利用する大会参加者等は指定乗車場所から乗車し、運賃は無料とする。なお、大会参加者等が公共交通機関等を利用する場合は、所定の料金を支払うものとする。

オ 医療救護計画

1 目的

この計画は、大会参加者及び一般観覧者等の医療衛生について必要な事項を定め、大会における医療救護体制を整えることを目的とする。

2 実施項目

(1) 競技会場における医療救護

- ア 救護所を設置し、医師、看護師、係員等を配置する。
- イ 救護所では応急処置のみ行い、必要に応じて患者の医療機関への移送手続きを行う。
- ウ 救護所には、必要に応じて医薬品等を配備する。なお、ドーピング禁止薬に該当するもの以外とする。
- エ 救急体制確保のため、関係機関に必要な情報提供を行う。

(2) 救護系の編成

- ア 医師、看護師の依頼については豊橋市民病院等の関係機関と十分協議の上、決定する。

(3) 会場における感染症予防対策

- ア 会場出入り口付近にアルコール手指消毒液を配置する。
- イ 大会関係者及び来場者に「手洗い」「咳エチケット」の徹底を促す。

3 医療費の負担

豊橋市実行委員会が設置する救護所において要した経費を除き、医療費は全て患者負担とする。

第76回国民体育大会冬季大会アイスホッケー競技会
豊橋市実行委員会
令和2年度予算(案)

収入総額	27,976,000 円
支出総額	27,976,000 円
差引金額	0 円

【収入の部】

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	摘 要
1 市負担金	8,000	300	7,700	県補助金、県実行委員会負担金を除いた必要経費
2 県補助金	16,417	0	16,417	支出(競技会費)のうち、toto助成金の対象となる経費を基に算出
3 県実行委員会負担金	3,372	0	3,372	支出(競技会費)のうち、県外競技役員の旅費・謝金に係る費用
4 前年度繰越し金	187	0	187	
合 計	27,976	300	27,676	

【支出の部】

(単位:千円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	摘 要
1 総務企画費	550	125	425	実行委員会開催、大会運営用消耗品等
2 広報活動費	539	75	464	小中学校見学用バスの借上
3 歓迎接伴費	1,374	0	1,374	シャトルバス運行、のぼり旗、横断幕の作成等
4 競技会費	25,413	0	25,413	競技役員等謝金、選手輸送バス賃借、看板設置委託等
5 予備費	100	100	0	
合 計	27,976	300	27,676	